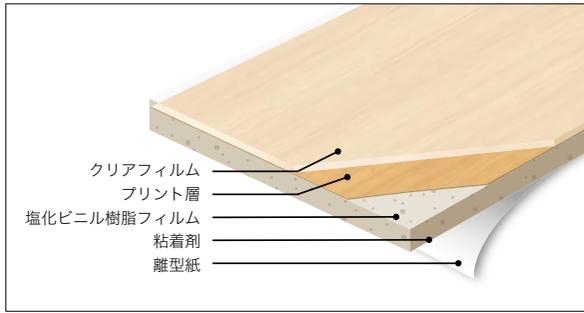


製品について

リアテックは粘着剤付化粧フィルムです。



製品仕様

素材 塩化ビニル樹脂フィルム
 形状 1,220mm×50m ロール状
 ※一部30m・40m ロール状あり
 厚み 約0.2mm

一般物性

物性	試験方法	基準・結果
寸法安定性	200×200mmのアルミニウム板に、150×150mmのリアテックを貼り付け、中央に100×100mmの大きさの切り込みを十字に入れ、65℃に2日間放置した後、切り込みの最大隙間を測定する。	最大隙間0.3mm以内
耐ヒートサイクル性	アルミニウム板にリアテックを貼り付け、-30℃×12時間→65℃×12時間を1サイクルとし、合計12サイクル実施後の剥離や外観変化、変色の有無を確認する。	剥離などの異常や著しい変化なし
耐候性	サンシャインカーボンアーク灯式耐候性試験機により、250時間照射後の外観変化、変色の有無を確認する。	著しい変化なし
耐摩耗性	テーバー式摩耗試験機(摩耗輪 CS-17・1kg荷重)による摩耗終点。	7,000回転以上
耐熱性	アルミニウム板にリアテックを貼り付け、65℃で28日間放置後、剥離などの有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐湿性	アルミニウム板にリアテックを貼り付け、40℃・湿度90%に28日間放置後、剥離などの有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐低温衝撃性	アルミニウム板にリアテックを貼り付け、デュボン衝撃試験機を使用し、0℃の環境下で1/2インチ径を用い、100gの荷重を100mmの高さから落下させる。	フィルムの割れ発生なし

接着力

(単位: N/25.4mm)

試験下地	プライマー無し	プライマー塗布
シナベニヤ	11.4	34.7
石膏ボード	—	5.9*
ケイ酸カルシウム板	6.7	29.7
メラミン焼付鋼板	23.3	30.3
塩ビ鋼板	31.2	36.5
アルミニウム	27.7	—
ステンレス	30.0	—
アクリル	24.4	34.1
モルタル	25.6	33.2
MDF	14.7	31.5
電気亜鉛めっき鋼板	28.4	45.0
ABS	21.9	28.0
メラミン化粧板	16.0	36.4
ポリエステル化粧板	20.6	24.9
ガラス	19.8	—

*石膏ボード上紙の材料破壊

試験方法: 幅25.4mm、長さ180mmの帯状のリアテックを上記の下地に貼り付け、20℃で48時間放置した後、テンシロン型万能引張試験機を用い、引張速度300mm/分で180度方向に引き裂きます。

※ 接着力は商品によって若干異なります。
 ※ プライマー塗布条件: 20℃・オーフンタイム 1時間

抗ウイルス性能

試験ウイルス	24時間後
ウイルス A (エンベロープあり)	抗ウイルス活性値2.0以上
ウイルス B (エンベロープなし)	

試験方法: ISO 21702(抗ウイルス性試験)に準じる。
 評価方法: 抗ウイルス活性値が2.0以上の場合に抗ウイルス効果があると判断されます。

抗菌性能

試験菌	常温で水に16時間浸漬後	キセノン耐候性試験10時間養生後
菌A	抗菌活性値2.0以上	
菌B		

試験方法: JIS Z 2801(抗菌性試験)に準じる。
 評価方法: 抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。

防かび性能

試験材料	10日後	14日後	21日後	28日後
抗菌・防かび加工品	かびの生育は認められなかった			
無加工品	かびの生育が認められた			

試験方法: ASTM-G21(カビ抵抗性試験)による。

∞PVCマーク : 経済産業省が定めた「資源の有効な利用の促進に関する法律」に基づき、本品の裏面には塩化ビニル製を表す∞PVCマークが印刷されています。裏面から光が当たるなどすると、色柄によっては透けて見える場合がありますのでご注意ください。

試験条件 : 特に記載のないものについては、JIS Z 0237準拠 温度: 23±1℃・相対湿度: 50±5%の標準状態

データ値について : 上記の試験結果は代表品番による測定値であり、保証値ではありません。

抗ウイルス性能・抗菌性能・防かび性能について、日本国外では対象国の法令等により、使用が制限される場合があります。

耐汚染性 |

試験物質	リアテック TA・TC・BC・他			両面印刷品 RW・他			マット品 RW・他			リアテック コート			高耐候 リアテック			抗ウイルス リアテック			ホワイトボード TW-1000			玄関ドア フィルム			メラミン化粧板			ビニル壁紙			突板		
	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	乾拭	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤	アルコール	水	洗剤
コーヒー	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
醤油	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ソース	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
オレンジ ジュース	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
水性ペン	○	○	○	△	○	◎	○	○	◎	○	○	○	△	△	△	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
クレヨン	×	×	◎	××	××	◎	××	×	◎	×	×	◎	△	○	◎	×	×	◎	○	×	△	◎	××	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
油性ペン	××	××	○	××	××	○	××	××	○	××	××	△	×	×	◎	××	××	○	○	×	×	◎	××	××	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
口紅	◎	◎	◎	○	○	◎	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
酢	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ケチャップ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
紅茶	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
赤ワイン	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
タバスコ ペッパーソース	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ターメリック	○	◎	◎	○	◎	◎	△	○	◎	△	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
カラー トリートメント	○	○	○	○	◎	◎	×	△	○	×	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
靴墨	○	△	◎	○	○	◎	×	△	○	△	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

試験方法：壁紙工業会規定 汚れ防止壁紙性能試験に準じ、試験物質については弊社基準による。
 評価方法：JIS L 0805 に定める汚染用クレーンスケールを用い、1 級 (不可××) ~ 5 級 (良好◎) で汚染度合いを評価する。
 ※各種試験物質に対する 24 時間後の耐汚染性能を評価しています。

耐薬品性・耐溶剤汚染性 |

試験薬品	リアテック TA・TC・BC・他	両面印刷品 RW・他	マット品 RW・他	リアテック コート	高耐候 リアテック	抗ウイルス リアテック	ホワイトボード TW-1000	玄関ドア フィルム	メラミン化粧板	ビニル壁紙	突板
次亜塩素酸ナトリウム (6%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
エタノール (99.5vol%)	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アンモニア水 (29%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
過酸化水素水 (3.5w/v%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
ポピドンヨード (7%)	◎	△	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
塩酸 (10%)	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
ベンザルコニウム水溶液 (10%)	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
ホルマリン液 (35%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
クレゾール石鹼水 (3%)	△	△	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
ラッカーシンナー (原液)	○	○	×	×	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎
ルゴール液 (ヨードグリセリン) (原液)	○	△	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
アクリノール (原液)	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
水酸化ナトリウム (10%)	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
石油ベンジン (原液)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
メチルエチルケトン (原液)	×	×	△	×	×	△	◎	◎	◎	◎	◎
n-ヘキサン (原液)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
トルエン (原液)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
酢酸エチル (原液)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

試験方法：JIS K 6902B に準じ、試験薬品については弊社基準による。
 評価方法：色相変化…JIS L 0805 に定める汚染用クレーンスケールを用い、汚染度合いを評価する。
 状態変化…目視により外観の状態変化を評価する。
 ◎…変化なし ○…軽微な変化 △…明らかな変化 ×…侵される